

住みたい 住み続けたいまち

広報ひこね



秋の風情を先取りするコスモス畑（松原町）

2002
8/1・15

市民が主役！国際交流新時代	2
国際交流の拠点 市民・国際交流サロン	3
活躍中です 市民の団体	4
みんなで考えよう 市町合併 第11回	6
ときの玉手箱 第72回	8
彦根市国民健康保険の制度あれこれ	11
10月から 指定ごみ袋が変わります	14
滋賀県総合防災訓練 9月1日実施	20



開館時間 火曜日を除く毎日9:00~17:00
電話番号 22-1411(内線590)

気軽に使える国際交流の拠点

市民・国際交流サロンは、市民会館1階ロビーの一角にあります。外国語の新聞・雑誌をはじめ国際交流に関する雑誌や書籍が備えてあり、ソファでゆっくり読めるようになっています。日本語と英語に対応する職員が常時駐在していて、ポルトガル語や中国語など他言語によるコミュニケーションが必要な場合にも対応し、国際交流課や国際交流団体と連携をとりながら、日本人、外国人双方の相談に応じたり、交流事業を企画したりしています。

彦根に住んでいる外国人の皆さんは時折立ち寄って、友人との待ち合わせや、気軽な雑談などに利用しています。

また、観光などで訪問する外国人の皆さんには、英語で書かれた彦根の地図など、いろいろな情報を提供しています。

そのほかにも、さまざまな国際交流活動の拠点として、あるいは市民どうしの気軽な交流の場として活用されています。姉妹都市や友好都市に関する展示もありません。皆さんも、ぜひ一度訪れてみてください。

市民・国際交流サロンは、こんなところ

鄧楠さん(城町一丁目)



私は4年前に中国から日本にやってきました。現在は滋賀大学経済学部ファイナンス学科の3年生です。国際交流サロンは、私が気軽に余暇時間を過ごす場所です。日本人や留学生の友だちと来て、小一時間ほどおしゃべりしたり、備え付けの雑誌や新聞を読んだりしています。特に、中国の新聞は、母国の最近の詳しい状況を知るのに欠かせません。サロンは、静かに、落ち着いて読めるので、気に入っています。

サロンでは、知らない人でも気軽に話せる雰囲気があります。もっとたくさんの人がサロンを利用してけると嬉しいです。

サロン利用者の声

宮本省三さん(大藪町)



勤めを退職したあと、気楽な気持ちで市主催のポルトガル語教室を受講しました。そのときに知り合った人々と、現在も自主的にポルトガル語の勉強を続けています。そうしたことから知り合いが広がり、今はグルポ・イベ主催の日本語教室を手伝うなど、いろいろと顔を出させてもらうようになりました。サロンに来ることもだんだん多くなっていますね。

外国語を勉強していると、文化の違いに驚くことがあります。食事のしかた、電話のしかたなど、小さなところで意外に違うものです。そうしたことに気づくのも、国際交流のおもしろさでしょうか。

紙上談話室・5 国際交流新時代に向けて

彦根市長 中島 一

自然は美しい―それは、造化の力と調和の作用によって創られる素晴らしい現象です。しかし、現象は永久不変ではありません。現象をさらに超越する不滅の哲理、それは、高邁な信念に支えられる奉仕の真理、「人間愛」です。



「世界の人々との間に相互理解の精神を培い発展させる」という項目がありました。これを通して考えられるなかで一番大切なことは、思いやりの心であり、それは友情と和で支えられるべきであると思います。

21世紀は、国際化の時代から国際協力の時代だと言われています。と言っても、どのように対応していったらいいのか、どのように協力していったらいいのかということにお心配りの市民の皆さんが多いかと思えます。

皆さん、まずは気軽に市民会館1階の市民・国際交流サロンにお出かけください。そこで友情と和で支えられる国際交流への理解を深めていきたいと思います。

ひこね21世紀創造プラン

市民がつくる
安心と躍動のまち
彦根

1. 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、鉄道で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育てるまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

特集

市民が主役！国際交流新時代

彦根市は、昭和44年(1969)3月に、アメリカ合衆国アナーバー市と姉妹都市提携し、平成2年(1991)11月には、中華人民共和国湖南省湘潭市と友好都市関係を締結しました。

国際交流は、市民の皆さん一人ひとりが主役です。彦根市では、国際交流をまちづくりの大きな柱の一つとして、積極的に取り組んでいます。外国人にとっても、日本人にとっても住みやすく、また、外国から訪れた人たちが、再び訪れたいと思うようなまちづくりを進めていきます。

友好交流を進めています
アナーバー市、湘潭市

姉妹都市・アナーバー市および友好都市・湘潭市とは、中学生交流や使節団の相互訪問、研修生の受け入れ、職員の派遣などを通して、相互

理解と友好交流を進めています。

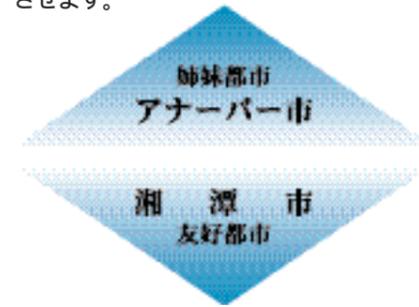
平成元年(1989)に開校したミシガン州立大学連合日本センター(松原町)では、ミシガン州をはじめ全米各地からの学生が日本語や日本文化などについて学んでいます。また、滋賀大学(馬場一丁目)や滋賀県立大

ミシガン大学校舎の一部(アナーバー市)



アナーバー市は、面積71.17km²、人口約11万4千人の都市です。

アナーバーには、全米屈指のミシガン大学アナーバー校があります。学生、職員合わせて約5万人というその規模は、「大学の中にまちがある」という人もいるほどです。大学の年間予算は市のそれを大きく上回り、その存在の大きさを感じさせます。



湘潭市は、面積5,016km²、人口約280万人の都市です。

唐の時代に「湘潭県」が設けられて以来、1,300年以上の歴史があります。

市内には工業関係の事業所が1,600社以上もあり、26万人以上が働いています。

中国の元国家主席・毛沢東の出身地としても知られ、その生家のある韶山は、観光名所になっています。



毛沢東記念公園(湘潭市)

学(八坂町)でも、中国や東南アジアを中心に多くの留学生を積極的に受け入れています。今年からは、聖泉短期大学(肥田町)でも約30人の中国人留学生の受け入れを始めました。

国際化に視点をいたまちづくり
本市に住む外国人の増加に伴って、労働、住宅、教育、医療など、日常生活のなかでもさまざまな問題が生じていて、国際化に対応した適切な施策が必要になっていきます。こうしたことから、市ではボランティア団体に活動の場を提供したり、国籍を問わず市民が気軽に交流できる場を整備したりと、市民参加の交流に努めてきました。また、「広報ひこね」外国語版の発行、いろいろなガイドブックやリーフレットの外

今後、姉妹都市などとの交流には、いつそう市民参加を図る必要があるでしょう。また、ボランティア団体とも連携しながら、市民の国際理解を深めるとともに、地球的な視野を持った人材を育て、姉妹・友好都市の枠組みを越えた国際協力への取組を進めていく必要があります。





彦根市国際協会が主催する日本語教室

活躍中です 市民の団体

国際交流は、市民の一人ひとりが主役です。市内ではたくさんの方の団体が、積極的な国際交流活動を行っています。そうした活動の担い手4人に登場願ひ、それぞれの団体を紹介していただきました。さあ、あなたも仲間入りしてみませんか？

体験しましょう

ふだん着の国際交流

彦根市国際協会理事 小林史子さん
彦根市国際協会は、姉妹・友好都市との親善・交流の推進や、在住外国人のための日本語教室など、さまざまな事業を展開しています。6月には、彦根に住む外国人を日本人の家庭に招いて日常生活の一端を体験してもらう「ホーム・ヒジット」を企画し、受入家族と希望す



小林さん

る外国人を募集しました。長く彦根に住む外国人でも、意外に日本の家や家庭を知らないものです。日本の家がどうなっているのか、どのような暮らしをしているのか、興味津々だったようです。受け入れた日本人たちも、自分の家に外国人を招いて、ゆっくりと外国の話や聞けるなど、たいへん喜んでいました。すっかり

受講者を募集中！ 通訳・翻訳ボランティア養成講座

目的 彦根市国際協会の事業などで、通訳・翻訳ができるボランティアを養成する講座です。
日時 9月7日(土)～10月26日(土)(毎週土曜日)の13:30～15:00
場所 国際交流ミーティングルーム(市民会館1階)
応募資格 実用英語検定2級以上またはそれに相当する能力を有する人で、受講後協会の事業などに協力していただける人
内容 【第1・2回】技術に関する理論 講師 野口喜代美さん
【第3～8回】英語運用能力の養成 講師 H.E.メルヴィルさん
定員 15人(先着順)
受講料 9,000円(教材費含む)
彦根市国際協会会員は8,000円
申込期間 8月12日(月)～同25日(日)(定員になりしだい締め切ります。)
申込・問い合わせ先 彦根市国際協会事務局(市民・国際交流サロン内) ☎22-1411(内線590) 火曜日は休館

グルボ・イペ代表 奥村ルシアさん
グルボ・イペは、彦根に長く住むブラジル人を中心に結成され、日本人市民の協力も得ながら、さまざまな問題に直面するブラジルの人たちを側面から支援する活動をしている団体です。
彦根に住むブラジル人は、主に仕事を求めて日本に来ています。当初は単身で出稼ぎに来る人が多かったのですが、最近では家族ぐるみで日本に住む人が多くなっています。こうした家庭の子どもたちは、学

もっと知ってほしいんです 彦根のブラジル人のこと

グルボ・イペ代表 奥村ルシアさん

グルボ・イペは、彦根に長く住むブラジル人を中心に結成され、日本人市民の協力も得ながら、さまざまな問題に直面するブラジルの人たちを側面から支援する活動をしている団体です。

彦根に住むブラジル人は、主に仕事を求めて日本に来ています。当初は単身で出稼ぎに来る人が多かったのですが、最近では家族ぐるみで日本に住む人が多くなっています。こうした家庭の子どもたちは、学



奥村さん

校など外では日本語を使いますが、家庭ではポルトガル語で生活しています。そのため、日本語の日常会話ではできても、漢字などの読み書きができる子はまれです。勉強など、日本語が読めないことで不利になる子も多いようです。

そうした状況にある子どもたちの助けになればと、グルボ・イペでは「学校サポーター」という活動を行っています。学校で配布される書類は、ブラジル人の子どものや、その保護者には読めないことがあるので、学校からの依頼でそうした書類をポルトガル語に訳すボランティア活動です。また、日本で生まれたブラジル人の子どものには、ポルトガル語が読み書きできない子がいます。そうした子どもたちが母国に帰ったときのために、ポルトガル語講座を開催しています。

そのほか、大人のための日本語講座なども開催し、ブラジル人が日本社会に適応していくための手助けをしています。もっと多くの日本人がブラジル人と知り合いになって、こうした状況を理解してほしいですね。

日本と中国は 重要なパートナー

彦根市日中友好協会理事長 宮下勉さん



宮下さん

毎年、旧正月には「春節交流会」を開

彦根市は、湘潭市と友好都市関係があり、滋賀大学には数十人の中国人留学生がいて、中国とは密接な友好関係があります。この中国との結びつきを、市民の立場からより有意義なものにしていくと、彦根市日中友好協会は平成2年の創立以来、活発に活動を続けています。

催しています。これは、彦根に住む中国人と日本人が、中国の伝統的な料理である餃子を作ったり会食したりして、親しく交流する催しです。また、中国語の学習会や中国映画の上映会、講演会を開催して、多くの人に中国についてさらに理解を深めていただく活動もしています。日本と中国は、すでにお互いを重要なパートナーと認めています。この関係は、今後、時にトラブルがあっても、後戻りすることはないでしょう。湘潭の人たちや、彦根に在住の中国人の人たちと交流を深めることは、ますます大切になっていくことだと思います。

外国人にも彦根を 好きになって欲しいから

ひこね国際交流会VOICER代表 小澤祥子さん

彦根に住む外国人たちは、彦根での生活を楽しんでいるでしょう。もし、彦根での生活が楽しくなれば、たぶんその人は、母国に帰ったあとも、彦根や日本が好きになることはないでしょう。逆に、いい思い出や友達がたくさんできれば、ずっといい印象を持ち続けてくれるのではないのでしょうか。

「ひこね国際交流会VOICER」は、彦根に住む外国人が楽しく生活し、また、日本人も交流を通して外国のことが学べるよう、いろいろな活動を行っています。毎週土曜日に行っている外国人向けの日本語教室は、13年目を迎えました。毎回10人から20人の外国人学習者と、10人前後の日本人のボランティア指導者が熱心に学んでいます。中国、ベトナム、スリランカなど、いろいろな国から来ている人たちが、いっしょに学習を重ねています。

滋賀大などで学ぶ留学生との交流も、長く続いています。滋賀大の中にある留学センターで、留学生や先生方とティー・パーティーを開くなどをして、交流を深めています。また、「広報ひこね」を英語とポルトガル語に訳して、市を通じて配布する活動もしています。

彦根に住む外国人が楽しく生活し、また、日本人も交流を通して外国のことが学べるよう、いろいろな活動を行っています。毎週土曜日に行っている外国人向けの日本語教室は、13年目を迎えました。毎回10人から20人の外国人学習者と、10人前後の日本人のボランティア指導者が熱心に学んでいます。中国、ベトナム、スリランカなど、いろいろな国から来ている人たちが、いっしょに学習を重ねています。

いっしょに勉強しましょう！中国語教室

入門を終えて、さらにレベルアップしたい人、中国語学習を再開しようかなと思っている人、いっしょに勉強しませんか。ぜひ一度、見学してみてください。
日時 毎週土曜日の14:00～15:30(第5土曜日は休むことがあるので、事前に問い合わせてください)
場所 西地区公民館(本町一丁目)
問い合わせ先 中国語教室事務局 ☎24-3613(笹島方)

Welcome! 英会話(初級)受講者募集

目的 ホームステイ受け入れやボランティア活動に役立つ、英会話の基礎を学びます。
日時 8月24日(土)～11月16日(土)(10月5日、同12日、11月2日を除く毎週土曜日・全10回)の10:00～11:30
場所 国際交流ミーティングルーム(市民会館1階)
対象 実用英語検定3級程度で、ホームステイやボランティア活動に興味のある人
定員 20人(先着順)
受講料 7,000円(教材費含む)
彦根市国際協会会員は6,000円
申込期間 8月5日(月)～同18日(日)(定員になりしだい締め切ります。)
申込・問い合わせ先 彦根市国際協会事務局(市民・国際交流サロン内) ☎22-1411(内線590) 火曜日は休館



小澤さん

その人の

6月には、ピバシティ彦根で、ペルーから音楽グループをお呼びして「ワールドの集い」を開催しました。外国人の皆さんの日本語劇(右の写真)や、県立大学のアカペラ・グループによるみことなコーラスなどもあり、たいへん盛り上がりしました。海外へ行ってみると、日本のことは、思いのほか知られていないことに気づきます。日本をよく知らない外国人に、積極的に日本や彦根のことを伝え、理解してもらったことは、大事なことでないでしょうか。

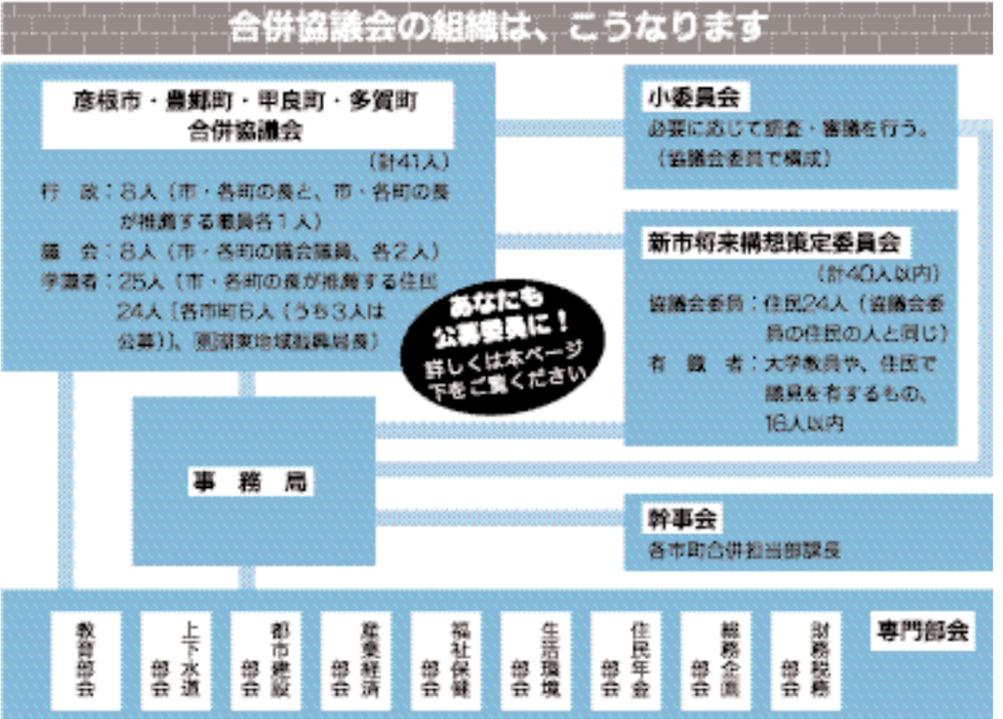


日本語劇「ねずみの嫁入り」の一場面



彦根市・豊郷町・甲良町・多賀町で
法定の合併協議会を設置しました

彦根市・豊郷町・甲良町・多賀町では、7月にそれぞれ臨時協議会が開かれ、法律で定められた合併協議会を設置することが議決されました。協議会の名称や組織などは次のとおりです。
名称 彦根市・豊郷町・甲良町・多賀町合併協議会
組織 市・各町の長、市・各町の長が推薦する職員各1人、市・各町の議会議員各2人、住民を含む学識経験者25人(下図参照)
設置の日 8月1日
協議事項 これまでの「広報ひこね」でお知らせしてきたとおり、「合併の是非」を含め、新市のまちづくりの計画となる「新市の建設計画」の策定や、各市町の間で違いのある住民サービス、公共料金、税金などをどの水準に合わせるかといったことを決める「協定項目」について協議を行います。
その他 協議会に合併後の新市の将来構想を策定するための委員会や、協議会の協議事項の一部について調査・審議を行う小委員会を設置できます。



あなたも公募委員に！
詳しくは本ページ下をご覧ください

合併協議会の委員を募集します

合併についての協議は、住民の幅広い参加のもとで、住民の視点を生かして進めることが大切です。そのため、市では「彦根市・豊郷町・甲良町・多賀町合併協議会」の委員のうち、公募による委員を次のとおり募集します。
応募資格 市内に居住している人で、平成14年8月1日現在で20歳以上の人(ただし、国や地方公共団体の職員や常勤の公務員は応募できません。)

募集人員 3人
委員の仕事 任期中、毎月3回程度の会議に出席し、市・各町長や議会議員などの委員とともに、合併の是非を含め合併に関するあらゆることについて調査・審議していただきます。また、協議会に設置される新市将来構想策定委員会の委員として、新市のまちづくり構

想の策定にも参加していただきます。
なお、会議に出席いただいたときには、報酬を支払います。
委員の任期 合併協議会委員については、平成14年9月から協議会解散の日(最長で同17年3月)まで、将来構想策定委員会については、同14年9月ごろから新市将来構想案策定の日(同15年3月)まで。
委員の選考 市町の合併とこれからのまちづくり(例えば、福祉保健、産業振興、生活基盤整備、教育・文化など)についての考えなど、総合的な観点から選考します。
応募方法 応募用紙(市役所1階受付、支所・各出張所)その他の市の各施設の窓口(備えています)に、住所、氏名、年齢、応募の動機、市町合併と新しい市のまちづくりについての考え(応募の動機を除いて1,200字程度)を書いて応募してください。
応募期限 8月16日(金)(必着)
応募・問い合わせ先 企画課(市町合併推進室) ☎22-1411 内線414番、FAX ☎22-1398番

子どもセンター ☎28-3645 FAX 28-3645
URL http://longlife.city.hikone.shiga.jp/children/
8月の休館日: 5月・12月・19月・26月

9日(金) 18:30~21:00 【悪天候の場合は10日か11日に延期】
第4回天文の夕べ
「願い事かなうかな?」
「ペルセウス座流星群」
☆参加費: 300円(小学3年生以下は無料)
☆夜空を横切る流れ星や人工衛星を探しながら、夏の三角から天の川をたどり、夏の星々を観望します。
※開催当日、16:30以降に開催の有無をお問い合わせのうえご来館ください。
18日(日) 13:30~ (受付は13:00~) 【参加無料】
子どもわいわい広場
「ストーンペインティング」
☆石の形からイメージをふくらませ、素材をいかしたペーパーウェイト(文庫)を作ります。
☆対象・定員: 幼児~小学生 先着20人
※小学校低学年以下は、保護者が同席してください。
31日(出) 13:30~15:00 (受付は13:00~) 【参加無料】
子どもわいわい広場
「ブーメランをつくろう!!」
☆身近な素材の紙を使い、ブーメランを作って飛ばします。
☆対象・定員: 幼児~小学生 先着20人
※小学校低学年以下は、保護者が同席してください。

市民体育センター ☎23-2293 FAX 23-2294
URL http://longlife.city.hikone.shiga.jp/sports/
8月の休館日: 6月・13月・20月・27月

18日(日) 13:30~16:30
フレッシュスポーツデー
☆だれでもできるニュースポーツを紹介します。気軽に参加して楽しみください。
☆予定種目: キンボール(写真)、コーポール、ネットネットほか
☆参加費: 小学生以上1人200円(当日、受付でお支払ください。)
※運動のできる服装と体育シューズをご持参ください。

秋期スポーツ教室 受講者募集中
☆申込期限: 8月12日(月)
※詳しいことは、「広報ひこね」7月15日号といっしょにお届けしたチラシをご覧ください。

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602
URL http://longlife.city.hikone.shiga.jp/plaza/
8月の休館日: 5月・12月・19月・26月

マーク: 託児サービスがあります。(要予約)
マーク: 公演終了後、彦根駅行き・南彦根駅行きの臨時バスの便があります。
チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200
27日(木) 19:00~ 佐渡裕指揮
シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会
【好評発売中】
29日(土) 10:00~
平成14年度(第69回)
NHK全国学校音楽コンクール滋賀県コンクール
【入場無料】
10日(日) 19:00~ 佐渡裕指揮
京都市交響楽団特別演奏会
ヴァイオリン: ユリア・フィッシャー
【好評発売中】
24日(日) 18:30~
フリテストン吹奏楽団久留米 彦根公演
【入場無料・ただし、入場整理券が必要です】
28日(出) 14:00~ ガンバルひこねの音楽家たち Vol.2
北島都也(ソプラノ)・陣内亜紀子(ヴァッス)
ジョイントリサイタル
【好評発売中】
10月 4日(金) 19:00~ ジャズコンサート
KEIKO LEE Concert Tour 2002
【好評発売中】
10月13日(日) 14:30~
由紀さおり・安田祥子童謡コンサート
【好評発売中】
10月18日(金) 19:00~
鈴木健 テノールリサイタル
【好評発売中】
10月22日(日) 18:30~ 民族芸術公演(フィジー舞踊共和国)
ザ・ダンスシアター・オブ・フィジー
【好評発売中】
10月26日(出) 14:00~
高木充江ソプラノリサイタル~愛する日本の歌~
【好評発売中】
11月 4日(日) 19:00~
劇団四季フレンチミュージカル「壁抜け男」
【8月4日(日)発売開始】
11月22日(日) 19:00~
花*花 tour 2002-2003 「リンゴとクローバー」
【8月25日(日)発売開始】



開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで) 休館日 7月15日~同19日、12月25日~同31日 8月20日~同22日は、展示替えのため一部展示室が休室です。 観覧料 常設展料金 ()内は30人以上の団体料金 一般 ... 500円 (450円) 小・中学生 ... 250円 (170円)

テーマ展

開催中(8月20日(火)まで) 「長浜大通寺の精華 - 井伊家から大通寺へ -」 8月23日(金)~9月17日(火) 「越前出目家 - 井伊家伝来能面から -」 江戸時代に活躍した世襲面打家のなかから、越前から江戸へ出て活躍した越前出目家、弟子筋の児玉家と弟子出目家代々の作品を紹介します。



元休満永作

8月の催し

- 10日(土) 14:00~15:30 聴講無料 中・高校生対象講座「中高生のための日本美術入門」 本館学芸員 齋藤 望(さいとうのぞむ)
24日(土) 14:00~ 観覧料が必要です ギャラリートーク・テーマ展「越前出目家 - 井伊家伝来能面から -」 本館学芸員 齋藤 望
24日(土) 9:00~11:30 (受付時間) 子ども歴史相談室(小学生~高校生対象) 参加無料 学校で習った歴史や地域の昔の様子について、疑問に思ったことや知りたいことを、博物館の学芸員といっしょに調べます。(事前の申し込みは不要です。)
24日(土)・25日(日) 両日とも9:00~16:00 夏休み相談コーナー(小・中学生対象) 参加無料 日本の美術史や歴史など、さまざまな疑問の解決を、博物館の学芸員がお手伝いします。(事前の申し込みは不要です。)

館内能舞台の催し

- 8月9日(金) 18:00~ 夕涼み 狂言に親しもう
9月21日(土) 18:00~ 第31回 彦根城能 演目・出演 大蔵流狂言「鳴子遣子」 茂山忠三郎ほか 観世流能「自然居士」 野村四郎ほか
【8月21日(水)発売開始】 (電話予約ができます) 託児サービスあります

北海道・彦根經由・江戸

全国を行き交う書状

電話や電子メールのなかった時代には、書状は人が連絡を取り合うための主な方法であり、多くの書状が人々の間でかわされました。幕末期に全国を股にかけ活躍した商人の書状をとりあげ、江戸時代の書状の様子を見てみましょう。

安政6年(1859)6月1日、彦根藩領の柳川村(現・彦根市柳川町)の商人田付新作が、北海道松前から親戚であった彦根の町人宮田四郎兵衛にあてて、一通の書状をしたためました(写真はその一部)。長さ2.5メートルの長文の書状でした。新作は北海道の松前に出店を置き、漁業経営と、上方との交易を手がけていました。江戸時代、柳川村とその隣の薩摩村(同薩摩町)からは、新作のような松前交易商人が多く出ました。

川盛泰が函館を訪れ、函館奉行所に開墾策の見込みを尋ね、今後は漁業を主にするように指示し江戸に帰った、との噂を記し、幕府の北海道開墾政策が撤回されればありがたいと述べています。そして江戸に戻った黒川に関する情報が、江戸にいる伴新介から彦根へ送られてくれば、敦賀経由の船の早便で知らせてほしいと依頼しています。当時、新作は漁業請負場の權益をおかされる問題を抱えていました。そのため新介が江戸へおもむき、彦根藩公用人宇津木景福、さらには大老であった井伊直弼を通して、函館奉行へ權益の保障を願っていました。新作自身、3月まで江戸に滞在していました。新作は、目付黒川が幕府へ報告する内容が、自分の問題に大きく関わると考えていました。

とここで、右に紹介した書状の内容から、江戸の新介から北海道松前の新作へあてた書状が彦根の宮田氏へ届けられ、さらに敦賀を経て、松前へ伝えられるという方法がとられていることがわかります。また、逆に松前の新作から江戸の新介へあてた書状も彦根を経由し、江戸まで届けられました。このような書状による連絡の取り方が可能となったのは、道路や宿場などの整備、飛脚・廻船などの運搬・通信の制度が江戸時代に発達し、人々の活動を支えたためです。この仕組みは、幕府・大名などの領主による制度に、民間の商業活動の全国的な広がりが加わり形作られたものでした。新作が利用した連絡ル、トモ日本海西廻り航路の一部です。新作のような商人をはじめとする当時の人々の、情報を求め、また送るつとす並々ならぬ姿勢が、通信の仕組みを発展させ、機能させていた原動力であったと考えられます。以上のように見ると、この書状は、江戸時代に生きた人々の心持ちや生き様を私たちに伝えると同時に、それ自体が通信制度の発達や、社会の成熟をも表現するものなのです。

※写真の古文書は、彦根城博物館常設展示「松前商人と彦根藩」で8月21日(水)から9月16日(月)まで展示します。

田付新作が北海道松前から出した書状(四十九町代官家文書 彦根城博物館蔵)



ときの玉手箱

博物館からのメッセージ



第72回

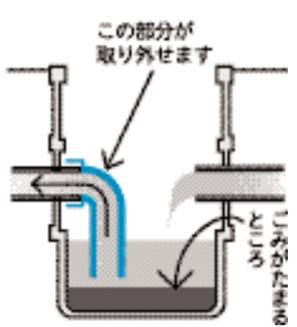
市下水道部からのお願い

配水設備の清掃を お願いします

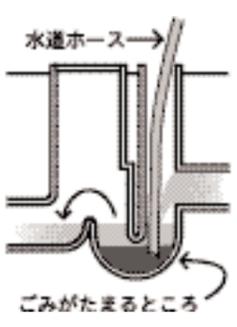
公共下水道を使っている家庭などの配水管には、「トラップ」が設置されています。「トラップ」は、室内の配水管と屋外の配水管をつなぐ部分に水を貯めて、室内に臭いや害虫などが入らないよう、遮断する装置です。台所の「分離ます」や風呂や洗面所の排水口から接続される「トラップ付き中間ます」にはごみがたまりやすく、2か月に1回程度の清掃が必要です。簡単にできますので、ご協力をお願いいたします。

掃除のしかた

内径30センチタイプの場合、まずのふたを開け、トラップに接続している継ぎ手部分を取り外して、底にたまってあるごみを網などで取り除いてください。



小口径タイプの場合 掃除口(小さい方)のふたを開け、水道からホースを引いてトラップの底まで差し込んで、1分間程度蛇口を全開にして水を流してください。



いずれも、屋外の、台所や風呂の近くにあります。

注意! 流した油脂が 下水管を詰まらせます

最近、公共下水道に排出された油脂が原因で、下水管が詰まる事故が多発しています。飲食店などで油脂を大量に流すときは「阻集器」を設けて分離しなければなりません。しかし、手入れをしないと、阻集器にたまった油脂が下水管にあふれ出て、下水管を詰まらせてしまいます。阻集器の維持管理について、徹底をお願いします。 問い合わせ先 市下水道部管理課 ☎5458番 FAX ☎5436番

彦根市国民健康保険の制度あれこれ

退職者医療制度

会社などを退職した人が利用できる国保の制度です。



こんな人が対象です

- ①国民健康保険に加入している人
- ②老人保健制度の適用を受けていない人
- ③厚生年金や共済組合の老齢（退職）年金を受けている人
※公的年金制度への加入期間が20年以上、または40歳以降の加入期間が10年以上ある人
- ④退職被保険者の扶養家族の人

届け出は、14日以内に！

年金を受ける資格が発生した日から、退職者医療制度の適用が受けられます。

年金証書を受け取った日から14日以内に、国保年金課（市役所1階⑤番窓口）で届け出の手続きをしてください。届け出に必要なものは、被保険者証と年金証書です。

自己負担額が軽減されます

医療を受けるときは、「国民健康保険退職被保険者証」を医療機関の窓口で提示してください。一部負担金は、次のとおりです。

	外来	入院
退職被保険者（本人）	2割自己負担（8割給付）	2割自己負担（8割給付）
被扶養者（家族）	3割自己負担（7割給付）	2割自己負担（8割給付）

※入院時の食事代と外来の薬の一部負担金は、国保と同様に定額の自己負担です。

出産費貸付制度

「出産育児一時金」の支給を受けるまでの間、出産費用の一部を無利子で貸し付ける制度です。



こんな人が対象です

- ①国民健康保険に加入している人で、出産一時金の支給を受けることが見込まれる人
- ②出産予定日まで1か月以内または妊娠4か月以上で、出産費用の請求を受けているか支払っている人
- ③国民健康保険料（税）を完納している世帯

貸付限度額

出産育児一時金支給見込額（30万円）の80%で24万円が限度額です。

高額療養費支払資金貸付制度

医療費が高額でその支払いが困難な人に対し、費用の一部を貸し付けることにより医療費支払いの負担を軽減します。

こんな人が対象です

- ①国民健康保険に加入している人
- ②高額療養費の支給対象となる被保険者の世帯主であって、医療費の支払いが困難な人
- ③国民健康保険料（税）を完納している世帯

貸付限度額

高額療養費として支給される見込額の10分の9以内の額。ただし、その額が1万円未満のときは貸し付けできません。

福祉用具のレンタル補助制度

在宅で医療や訪問看護などを受けている人に対し、住み慣れた自宅よりよい療養生活が送れるよう、その健康状態に応じた用具について、レンタル費用の一部を補助します。

こんな人が対象です

- ①国民健康保険に加入している人
 - ②在宅で日常生活上福祉用具を必要とする人
 - ③国民健康保険料（税）を完納している世帯
- ※在宅療養の原因となった疾病が労務災害、通勤災害、第三者行為によるもので、同一用具について他の貸付制度などを利用している人は対象となりません。



対象となる福祉用具

車いす（付属品を含む）、特殊寝台（付属品を含む）、褥そう（床ずれ）予防用具、体位変換器、手すり、スロープ、歩行器、歩行補助杖、痴呆性老人徘徊感知機器、移動用リフト（つり具の部分を除く）
※いずれの用具も、機能または構造などに条件があります。詳しいことはあらかじめお問い合わせください。

補助額

レンタル費用の7割を補助します。ただし、1か月あたり35,000円を限度とします。

国民健康保険に関する問い合わせ先

国保年金課（市役所1階⑤番窓口）
☎22-1411（内線136）、FAX22-1398

創業や経営革新を目指す皆さん、無料で相談に応じます

湖東地域中小企業支援センター
「湖東地域中小企業支援センター」は、創業を予定している人や経営革新を進める中小企業の皆さんなどが気軽に相談できる身近な支援拠点です。「開業資金の調達方法を教えてほしい」「開業準備にあたっての手続きを知りたい」「試作品を作ったが、市場動向を教えてください」「国や県などの支援制度を知りたい」などの相談に無料で応じます。専任のコーディネーターが皆さんの相談を聞き、情報を提供したり、必要であれば専門家を派遣したりといった支援を行います。

お近くの窓口へ気軽に相談してください。

問い合わせ先 彦根商工会議所
☎4551番、稲枝商工会
☎2201番

忘れがなく、納付のたびに金融機関まで行く必要がないので、たいへん便利です。

申し込みの手続きは
預金通帳、通帳届出の印鑑
納付書を持って、お近くの金融機関または社会保険事務局で申し込んでください。

問い合わせ先 滋賀社会保険事務局彦根事務所 ☎231111
FAX ☎9038番

県内には、彦根と大津に中小企業労働相談所が設置され、労働諸問題について専門の相談員が相談に応じています。（連絡先などは「広報ひこね」毎月15日号の「相談」のページで紹介しています。）

また、悩みを持つ労働者がさらに相談しやすいよう、休日労働相談所を次のとおり設置し、労働相談員が常駐し相談に応じています。

相談時間 月～金曜日は午後5時～同8時、土・日曜日は午前9時～午後3時
場所 エルティくさつ（JR彦根駅前）3階
問い合わせ先 県休日労働相談所 ☎FAX07715641

泣いても抱かない、チャイルドシートが親の愛

チャイルドシートはなぜ必要？
子どもは自分で自分を守れません。子どもを守るのは、親や運転者の責任です。
体重10kgの子どもも、自動車が衝突した瞬間には、300kgにもなります。「だっこ」で子どもを守ることはできません。泣いてもだっこせず、チャイルドシートに座るようしつけるのが愛情です。

正しく着用 シートベルト

シートベルトは正しく着けないと、効果が半減します。

シートベルトを巻くように、しっかりと締めます

シートベルト首にかからないよう、肩の中央にあてます

シートベルトをねじらず、余分なたるみをなくし、顔と身体に貼れるように

第2次 シートベルト「カチッ」と作戦 展開中 ~9月30日

6月のシートベルト着用率（資料提供：彦根警察署）

彦根市	76.6%	滋賀県平均	81.2%
-----	-------	-------	-------

※平成14年度シートベルト着用促進重点地区として、城郷小学校区が指定されました。

2030番 県労働能力開発課 ☎077152813753
FAX ☎077152814
873番

特別児童扶養手当
所得状況届の提出が必要ですが、特別児童扶養手当の受給者は、引き続き受給資格があるかどうかを確認するため、毎年1回所得状況届を提出することになっていきます。提出しないときは、8月期以降の手当を受けることができません。必ず期間

内に提出していただくようお願いいたします。

提出期間 8月12日（月）～9月10日（火）

提出・問い合わせ先 市児童家庭課（平田町・福祉保健センター2階） ☎9590番 FAX ☎1768番

市街化区域のみ。税額の基礎となる建物の評価額を算出するため、8月から12月にかけて、市税務課の職員が建物の調査にうかがいます。ふだん留守がちなお宅は、あらかじめ都合のよい日をお知らせいただくなど、ご協力をお願いします。

また、従来から課税されている建物を取り壊したときは、必ず届け出てください。

問い合わせ先 市税務課 ☎411番内線207番 FAX ☎1398番

市街化区域のみ。税額の基礎となる建物の評価額を算出するため、8月から12月にかけて、市税務課の職員が建物の調査にうかがいます。ふだん留守がちなお宅は、あらかじめ都合のよい日をお知らせいただくなど、ご協力をお願いします。

また、従来から課税されている建物を取り壊したときは、必ず届け出てください。

問い合わせ先 市税務課 ☎411番内線207番 FAX ☎1398番

「健康ひこね21計画」
策定委員

趣旨 市民の健やかで心豊かな暮らしの実現に向けて、市民と行政がともに築く「健康ひこね21計画」の策定に当たり、行政職員とともに考え、実務作業を進めていただく策定委員を募集します。応募資格 市内に在住で、健康づくりに関心がある人
募集定員 若干人 任期 平成15年3月末まで 会議 任期中3〜4回開催予定 応募期限 8月15日(木) 応募方法・問い合わせ先 便せんまたはA4判の用紙に住所、氏名(ふりがな)、年齢、応募の動機、健康づくりにまつわる活動経験やその他の活動経験があればその内容を書いて(〒健康管理課) 522-0041 平田町670 (☎) 240816番へ。FAX 5870番でも受け付けます

夏休み親子の生活講座
親子クッキング教室

日時 8月23日(金) 午前9時〜正午、午後1時30分〜同4時30分(同じ内容で2回実施します) 場所 働く婦人の家 対象 市内に在住、在勤の人と小学生の親子 定員 各回15組(申込者多数の場合は抽選) 受講

学校開放講座

趣旨 県立盲学校「点字の世界」(9月28日と10月12日を除く毎週土曜日、全8回)の午後2時〜同5時 場所 県立盲学校(西今町) 内容 初級・中級・応用の3コースに分かれ、点字の基礎(初級)からパソコンを用いた点字の図形の描画(応用)までを学びます
受講料 3,000円 初級コースのみ別に教材費1,100円が必要ですが、定員 初級・中級各20人、応用10人(いずれも先着順)
申込期間 8月9日(金)までの午前9時〜午後5時(土・日曜日は除く) 申込方法・問い合わせ先 電話で県立盲学校「点字の世界」運営委員会(☎) 2321番へ

趣旨 10月20日(日)に滋賀県立大学(八坂町)で実施される危険物取扱者試験のうち、乙種第4類受験者のための講習です。日時 9月18日(水)午前9時〜午後5時 場所 (〒消防本部) 西今町 定員 80人(先着順) 受講料 5,000円
テキスト代 3,600円 申込期間 8月19日(月)〜9月17日(火)

料 1組500円 別に教材費(大人1人700円、子ども1人300円)が必要です。申込受付 8月1日(木)〜同8日(土・日曜日は除く) 申込・問い合わせ先 働く婦人の家(☎) 3529番

親子環境教室

日時 8月28日(水) 午前10時〜正午、午後0時40分〜同2時40分(は午前9時50分までに、は午後0時30分までにそれぞれ彦根港に集合) 場所 びわ湖・多景島 内容 環境セミナー 1船によるびわ湖の水質調査と多景島の自然観察など 対象 小学生とその保護者 定員 各15人(先着順) 参加費 大人2000円、中学生以下1000円(多景島入島料) 持ち物 筆記用具、水筒など 申込期間 8月5日(月)〜 申込・問い合わせ先 快適環境づくりをすすめる会事務局(〒生活環境課内) (☎) 1411番内線172番

消費生活講座

日時と場所 8月28日(水) 亀山出張所 9月4日(水)、高宮地域文化センター 9月11日

エコリーダー支援講座
「実践！ワークシヨップ」

趣旨 ワークシヨップって何でしょう? 対面の人間が集まる集会の場合などで、緊張を解いて参加者相互のコミュニケーションを円滑に進めるための有効な手段がワークシヨップです。この講座では、ワークシヨップのノウハウを提供します
日時と場所 左の表のとおり 講師 滋賀県立大学環境科学部助教 井手慎司さん、同大学学生など 対象 市内に在住・在学・在勤の

回	日時	場所	内容(テーマ)
1	9月8日(日) 13:30~16:30	南地区公民館(北山町)	ワークシヨップって何だ?
2	9月22日(日) 13:00~17:00	南地区公民館	体験!環境教育
3	9月29日(日) 13:00~16:00	荒神山	音の散策
4	10月13日(日) 10:00~16:00	グリーンピアひこね(新町)	レシビのないエコクッキング
5	10月27日(日) 13:00~16:00	南地区公民館	エコロールプレイ体験
6	11月3日(日) 10:00~16:00	南地区公民館	ワークシヨップを企画しよう

稲刈り体験

趣旨 米づくりを通して農業を知ろう。日時 9月1日(日)午前9時〜午後2時30分 内容 稲刈り、農家との交流会(試食会)、梨園見学 場所 グリーンピアひこね(清崎町) 付近の水田など 対象 市内に在住の人(家族ぐるみでの参加を歓迎します。なお、田植え体験に参加していない人も参加できます。) 定員 10人(先着順) 参加費 小学生以上1人1,000円 申込期間 8月5日(月)〜同16日(金)(土・日曜日は除く) 申込・問い合わせ先 グリーンピアひこね(☎) 253909番 FAX 2539972番

シニアのための介護講習会
(ホームヘルパー3級課程)

内容 介護の仕事をしよとするシニアの皆さんのための講習で、訪問介護員(ホームヘルパー)3級の資格が取得できます。日時 9月20日(金)、11月30日(土)までの間の10日間、午前9時〜午後5時 場所 聖泉短期大学(肥田町)ほか 対象 彦根市・愛知郡・犬上郡に在住で55歳以上68歳までの人 定員 30人(申込者多数の場合は抽選) 受講料 無料 申込期限 9月5日(水)(必着) 申込方法・問い合わせ先 住復はがき住信の裏に講習名(介護講習)、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、電話番号を、返信の表にも郵便番号、住所、氏名をそれぞれ書いて(〒彦根市シルバー人材センター) 522-0056 開出今町1419 (☎) 25622番へ

人、原則として全日程に参加できる人 定員 30人(先着順) 受講料 無料 ただし、第4講(エコクッキング)の食材については実費負担 申込期間 8月5日(月)〜同23日(金)(土・日曜日は除く)の午前8時30分〜午後5時15分 申込・問い合わせ先 環境推進市民会議事務局(〒生活環境課内) (☎) 1411番内線129番、FAX 270395番

俳句を募集します

俳句館
入賞者全員および希望する投句者に入選句集を贈ります。(ただし、入賞者以外は取りに来られる人に限りです。)
他の俳句誌などへの重複投句は遠慮ください。また、類似句が見つかった場合、発表後でも入選を取り消すことがあります。
選者(五十音順 敬称略) 柿本多映、中川いさを、成宮紫水、畑喜久夫、日夏緑影
投句・問い合わせ先 彦根市俳句館(〒522-0064 本町一丁目31-2) (☎) 6849番
火曜日は休館です。

くらしの情報講座
「おいしいお米の話」

日時 9月5日(木)午前10時〜正午 場所 県立消費生活センター1(市役所の隣・湖東合同庁舎内) テーマ おいしいお米の話(試食から考えるお米のこと) 講師 大阪食糧事務所業務管理官

大橋悟さん 定員 60人(先着順) 受講料 無料 申込期限 9月3日(火) 申込方法・問い合わせ先 はがきに「おいしいお米の話」、住所、氏名、電話番号を書いて県立消費生活センター(〒522-0071 元町4-1)へ。(☎) 22233番 FAX 239030番でも受け付けます

市職員を募集します

職種・人員	受験資格	受付期間・試験日など
初級 消防職員 3人	昭和51年4月2日から同60年4月1日までに生まれた人	受付期間 8月26日(月)〜9月11日(木) (土・日曜日は除く)の8:30~17:15 試験日 9月22日(日) 問い合わせ先 ①人事課☎22-1411(内線455) (消防職員については下記でも可) ②消防総務課☎22-0314
経験者 土木技術 4人程度	昭和47年4月2日から同57年4月1日までに生まれた人で、民間企業などにおける職務経験(道路・河川・下水道などの土木事業に関する設計・施工管理などの経験)が平成15年3月末現在で3年以上の人	受付期間 8月14日(木)〜9月10日(火) (土・日曜日は除く)の8:30~17:15 試験日 9月22日(日) 問い合わせ先 病院総務課☎22-6050(内線3516)
臨床検査技師 2人	昭和48年4月2日以降に生まれた人で、臨床検査技師の免許を有する人(取得見込みを含む)	
作業療法士 1人	昭和48年4月2日以降に生まれた人で、作業療法士の免許を有する人(取得見込みを含む)	
視能訓練士 1人	昭和48年4月2日以降に生まれた人で、視能訓練士の免許を有する人(取得見込みを含む)	
助産師または看護師 50人程度	昭和38年4月2日以降に生まれた人で、助産師または看護師の免許を有する人(取得見込みを含む)	

※いずれも無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
農の匠相談	8月9日(金) 15:00~17:00	グリーンピアひこね ☎25-3909	農の匠が、季節ごとの作業のポイントをお伝えします(予約制) ※今月の作業=しその活用、いちじく病害虫の防除・剪かき、 伝承の味(お盆料理) など
園芸相談	8月12日(月) 13:00~16:00		花(草花・球根・宿根草・蔓など)の育て方や管理(予約制)
結婚相談	8月21日(水) 13:00~16:00		慶家対象(予約制)
営農相談	8月22日(木) 18:00~20:00		農業技術(水稲・野菜・果樹等)に関する事、農業経営に関する事、 合資企業に関する事、農地に関する事(予約制)
行政相談	8月12日(月) 13:00~15:00	市民相談室(市役所1階)	国・県・市などに対する苦情や意見、要望に関する相談 国市民広聴室☎22-1411(内線101)
生活相談	8月12日(月) 14:00~16:00	働く婦人の家	日常生活での心配ごとの相談(女性対象) 働く婦人の家☎24-3529
身体障害者相談	8月14日(水) 13:30~15:30	河津地区公民館	自ら身体に障害を持つ人を含む身体障害者相談員による生活相談 や福祉施設等の相談 河津福祉センター☎27-9981
登記・表示登記相談	8月16日(金) 13:00~16:00	市民相談室(市役所1階)	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 国市民広聴室☎22-1411(内線101)
女性の悩み相談	8月17日(土) 9:30~12:30	ひこね市文化プラザ カウンセリング室	臨床心理士(女性)が、幅広い分野の相談に応じます 予約制(受付は、8月5日(月)午前8:30から先着3人) 国男女参議院☎22-1411(内線361)
法律相談	8月20日(火) 13:00~16:00	市民相談室(市役所1階)	電話による予約制(受付は、8月12日(月)午前8:30から先着6人) 国市民広聴室☎22-1411(内線101)
	8月20日(火) 18:30~20:30	働く婦人の家	予約制(受付は、8月12日(月)午前8:30から先着3人)(女性対象) 働く婦人の家☎24-3529
	8月22日(木) 9:00~12:00	湖東合同庁舎(旧・湖東事務所)	電話による予約制(受付は、8月19日(月)午前8:30から先着6人) 国市民相談室☎077-528-3048
	9月2日(月) 13:00~15:00	福祉保健センター	予約制(受付は、8月19日(月)午前8:30から先着4人) 彦根市社会福祉協議会☎22-2821
人権相談	9月5日(木) 10:00~15:00	彦根郵便局	予約制(随時受け付けています) 大津暮らしの相談センター☎077-524-0409
	9月6日(金) 18:30~20:30	ひこね焼ばれず	電話による予約制(受付は、8月25日(日)午前8:30から先着3人) ひこね焼ばれず☎26-7272
スポーツ相談	8月21日(水) 13:30~15:00	市民体育センター	体力測定とコンピュータによる総合評価 (体育館シューズ・体操のできる服装でお越しください) 国教育委員会保健体育課☎22-8871
巡回家庭児童相談	8月22日(木) 13:30~16:00	西地区公民館	家庭における子育て、心配ごとの相談 国児童家庭課☎23-9590
都市景観相談	8月28日(水) 9:00~12:00	国都市計画課(市役所2階)	都市景観アドバイザーが、景観形成に関する相談に応じます ※予約制ではありませんが、なるべく事前に連絡してください 国都市計画課☎22-1411(内線254)
大阪大学法律相談部 無料法律相談	8月31日(土) 11:00~16:00	ひこね焼ばれず 2階会議室	親族相続、借地借家、相続関係、不動産売買、金銭貸借、交通事故、 その他民事一般(ただし、税金相談、刑事事件、裁判・調停中の事件は除く) ※予約は不要ですが、相談件数が多い場合は受付時間内であっても 受付を完了することがあります 相談担当:大阪大学法律相談部の学生 国市民広聴室☎22-1411(内線101)
介護相談	9月5日(木) 10:00~15:00	彦根郵便局	社会福祉士、介護福祉士による介護・医療福祉制度などに関する 相談(予約制) 大津暮らしの相談センター☎077-524-0409
就労相談	毎週水曜日、 第2・第4木曜日 9:00~16:00	ひこね焼ばれず	内職に関する相談、リターン希望者の就労支援など ひこね焼ばれず☎26-7272
中小企業労働相談	毎週月~金曜日 (初日は除く) 9:00~15:45	湖東合同庁舎(旧・湖東事務所)	労働に関するあらゆる相談や質問に、専門の相談員が応じます 彦根中小企業労働相談所(湖東地域振興局内)☎23-2084
総合労働相談	毎週月~金曜日 (初日は除く) 9:00~17:00	彦根労働基準監督署 (国労務課窓口・彦根地方合同庁舎1階)	労働者と事業主との間の紛争をはじめ、労働に関するあらゆる相談 に応じます 彦根総合労働相談コーナー(彦根労働基準監督署内)☎22-0854
ひとり親家庭よろず相談	毎日 10:00~22:00	(電話による相談)	母子家庭、父子家庭の生活や子育てについての悩みや相談に、専門 の相談員が応じます のぞみ相談室☎21-1080

第16回 彦根シティマラソン

日時 11月10日(日) 9:30スタート(雨天決行)
会場 彦根総合運動場多目的広場、周辺道路
部門および参加料

距離	種目(部門)	参加料
3km	1部 小学生男子(3~6年生)	1,000円
	2部 小学生女子(3~6年生)	1,000円
	3部 中学生女子	1,000円
	4部 一般女子(中学校卒業以上)	2,000円
5km	5部 親子ペア(子どもは小学生に限る)	2,000円
	6部 ペア(中学生以上)	3,000円
	7部 中学生男子	1,000円
10km	8部 一般男子(中学校卒業以上)	2,000円
	9部 一般女子(中学校卒業以上)	2,000円
	10部 一般男子(中学校卒業以上39歳以下)	2,000円
	11部 一般男子(40歳以上)	2,000円
	12部 一般女子(中学校卒業以上)	2,000円
	13部 車イス(中学校卒業以上)	2,000円

募集定員 2,500人
参加申し込み 申込用紙(市民体育センター、市役所1階受付、支所・各出張所、各地区公民館、市内特定郵便局にあります)に必要な事項を記入し、参加料を添えて郵便局で手続きをしてください。
申込期限 9月19日(木)
問い合わせ先 彦根シティマラソン実行委員会事務局(国教育委員会保健体育課内) ☎22-8871 FAX共用



ロビーコンサート
「オーケストラと遊ぼう」
出演:ピアノリスト(小学生)

日時 10月20日(日)午後3時
場所 ひこね市文化プラザエコーホール
内容 彦根JOYジュニアオーケストラとの共演
対象:市内の小学生で、「貴婦人の乗馬」(ブルグミュラー作曲)を演奏できる人
申込・問い合わせ先 彦根JOYジュニアオーケストラ事務局 ☎24-1255番(澤方)



「小江戸彦根の城まつり」
フリーマーケット出店

内容 城まつり事業の一つとして実施する「小江戸彦根のにぎわい市(フリーマーケット)」への出店者を募集します
開催期間 11月1日(日)~同4日(月・振)
ただし、11月1日(日)は保健所の許可を必要としない物販を行う希望者のみ
場所 市民会館前駐車場横の空濠
申込期限 8月23日(金)
申込・問い合わせ先 にぎわい市事務局(国商工課内) ☎22-1411番内線327番 FAX ☎22-1398番

「新成人のつどい」
実行委員

内容 平成15年1月12日(日)に開催する「新成人のつどい」の企画・運営に参画する実行委員を募集します
活動内容 毎月1~2回の実行委員会に参加して内容の企画をしたり、当日の運営に携わったりします
申込資格 昭和57年4月2日~同58年4月1日に生まれた人および活動意欲のある青年
申込期限 8月30日(金)
申込・問い合わせ先 彦根教育委員会生涯学習課 ☎24-971番 FAX ☎23-9190番

指定
ごみ袋が
10月から
変わります

「ごみの減量と分別の徹底のために」
市では、ごみの減量と正しい分別の徹底を図るため、10月から現在の「燃やせるごみ指定紙袋」を廃止し、新たに半透明の炭酸カルシウム入りポリ袋に変更します。
また、現在、指定袋は「燃やせるごみ」だけでなく、10月からは「プラスチックごみ」と「陶器類・その他ごみ」についても、透明の指定袋に入れていただくよう制度を変更します。
なお、事業所や店舗から出た燃やせるごみを地域の「ごみ集積所」に出される場合は、地元と協議のうえ、指定袋を使用し、証拠紙をはっていただく必要があります。
また、許可業者へ燃やせるごみの収集を依頼される場合には、指定専用袋を用いていただく必要があります。
市では、年々増え続けるご

予定価格(※1巻、税別)	
燃やせるごみ専用袋	
家庭用(大)	10円
家庭用(小)	8円
営業用	12円
プラスチックごみ専用袋	8円
陶器類・その他ごみ専用袋	8円

問い合わせ先 彦根清掃センター
1管理課 ☎22734番
FAX ☎247787番

指定袋以外は
収集できません
10月1日以降は、それぞれの指定専用袋以外で出されたごみは収集できませんのでご注意ください。(ただし、燃やせるごみに限り、当分の間、現在の指定紙袋も収集します。)

みを適正に処理するため、市民の皆さんの協力を得て8種分別収集を実施しています。しかし、一部に正しく分別されていないごみや、処理できないものがごみとして出されることが見受けられ、収集業務や適正処理に支障を来しています。ごみの減量と正しい分別の徹底にご協力ください。
新聞、雑誌、ダンボール類は、貴重な資源です。燃やせるごみに出さず、リサイクルしましょう。



たちはな号

巡回日程【8月後半～9月前半】 市立図書館 ☎22-0649

日・曜日	駐 車 場	時 間
8月20日(火)	西清崎町浄宗寺 亀山ニュータウン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10
21日(水)	開出今町菅原神社 蔵の町団地中央部 開出今第2団地(旧県立短大前)	13:20 14:10 15:00
23日(金)	平田町大沢高岸B公園 西今町松田団地 西今町伊庭団地 若葉小学校	11:00 13:20 14:10 15:00
24日(土)	稲里町公民館 稲枝地区公民館前 稲枝駅前	13:30 14:20 15:10
27日(火)	千鳥ヶ丘会館 岡町彦根自動車学校前 平田町明照寺前	13:15 14:00 14:50
28日(水)	大藪町農業倉庫 下後三条説教場 中藪一丁目白山神社	13:20 14:10 15:00
29日(木)	新海町公民館 田附町公民館 本庄町公民館	13:30 14:20 15:10
30日(金)	普光寺町公民館 彦富町公民館 金沢町公民館 港屋駐車場東(旧平和堂稲枝店)	11:00 13:10 14:00 14:50
9月3日(火)	宮田町山田神社 農協鳥居本支店 鳥居本高根団地 小野こまち会館	11:00 13:20 14:10 15:00
4日(水)	太平団地 東平団地中央部 湖上平団地中央部	13:20 14:10 15:00
5日(木)	葛籠町公民館 高宮地域文化センター BSアパート2号棟	13:30 14:20 15:10
6日(金)	清崎町ばんば 川瀬馬場町農協観光前 河瀬地区公民館	13:20 14:10 15:00
10日(火)	多景保育園 長曾根町 彦根ニュータウン中央部	13:20 14:10 15:00
11日(水)	楡公民館 昭アルミ茂賀ハイッ 広野会館	13:30 14:20 15:10
12日(木)	鳥居本地区公民館 小泉町百貨卸センター駐車場(東側) 東沼波町秋葉神社 旭森地区公民館	11:00 13:20 14:10 15:00
13日(金)	農協福満種子センター 滋賀観光バス彦根営業所 オミ緑化造園	13:20 14:10 15:00

駐車場で駐車時間は、30～40分間です。

図書館休館日 8月19日(月) 22日(木) 26日(月)
8月後半～9月前半 9月2日(月) 9日(月) 15日(日・祝)

図書館やたちはな号の利用は無料です。

し尿収集予定日 8月後半～9月前半

彦根市事業公社 ☎23-4135

8月15日(水)、同16日(木)は収集業務を行いません。臨時の収集については、早めにお申し込みください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)

4月から、一部の区域で収集順を変更しています。収集予定日が3月までと大幅に異なる場合もありますので、この表で確認ください。

収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



8月

- 19日(月) 新、大橋、芹中、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、後三条(上) 甘呂、竹ヶ鼻、八坂、南三ツ谷、甲崎、上岡部、下岡部、柳川、上西川、下西川、稲部(稲部)
- 20日(火) 船、旭、元、後三条(上) 岡、西沼波(東部を除く)、甘呂、八坂、亀山地区、金沢(長江)、服部、稲枝(西) 彦富
- 21日(水) 新、芹中、大橋、西沼波(東部を除く) 東沼波、大堀、日夏、八坂、亀山地区、稲枝(東)、肥田(西肥田を除く) 彦富
- 22日(木) 元岡、沼波、東沼波、大堀、日夏、亀山地区、稲部(稲部東) 野良田、稲部(南稲部)
- 23日(金) 錦(第2・3部) 河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、日夏、鳥居本地区、亀山地区、稲部(南稲部)
- 26日(月) 日夏、鳥居本地区、亀山地区、稲里、金田、稲部(稲部) 石寺(上石寺・下石寺) 彦富(笹田団地)
- 27日(火) 古沢、松原(四ツ川を除く) 日夏、鳥居本地区、高宮地区、河瀬地区
- 28日(水) 日夏、高宮地区、河瀬地区
- 29日(木) 高宮地区、河瀬地区
- 30日(金) 小泉、高宮地区、河瀬地区

9月

- 2日(月) 幸、松原一丁目、松原二丁目、松原(四ツ川) 安清、芹、野田山、正法寺、地藏、平田(大沢) 西今(松田団地)
- 3日(火) 松原一丁目、松原二丁目、安清、外、野田山、正法寺、地藏、平田(大沢) 西今(松田団地)
- 4日(水) 原(原町西団地) 西沼波(東部)、和田、外、里根、戸賀、小泉、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目
- 5日(木) 山之脇、芹川、幸、大藪、馬場一丁目、馬場二丁目、長曾根、中央(第1・4部) 銀座、芹橋一丁目(河原二丁目の一部を含む) 芹橋二丁目
- 6日(金) 幸、開出今蔵の町団地、八坂東団地、三津、芹川、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、栄町二丁目、池州、中藪一丁目、中藪二丁目、中藪、西今(松田団地を除く) 開出今団地(第3部) 八坂北
- 9日(月) 開出今蔵の町団地、八坂東団地、後三条(下) 長曾根南、平田(大沢を除く) 西今(松田団地を除く) 宇尾、三津屋、海瀬、肥田(西肥田)
- 10日(火) 開出今団地(第1部)、後三条(下)、中央(第2・3部) 立花、金亀、尾末、平田(大沢を除く) 西今(松田団地を除く) 宇尾、野瀬、須越、肥田(西肥田)
- 11日(水) 後三条(下) 佐和、大東、旭、船、立花、京町三丁目、平田(大沢を除く) 野瀬、開出今、須越、出路、田原、金沢(金沢団地)
- 12日(木) 佐和、立花、後三条(上) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、錦(第1部) 橋向、開出今、竹ヶ鼻、須越、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、田附、新海、金沢(林、中下)
- 13日(金) 新、大橋、芹中、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、後三条(上) 甘呂、竹ヶ鼻、八坂、南三ツ谷、甲崎、上岡部、下岡部、柳川、上西川、下西川、稲部(稲部)

催し物

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
清 待 信 一 写 真 展	8月1日(水)～西31日(土) 8:30～17:30	高宮駅コミュニティセンター (ギャラリー)	内 容：市内在住のアマチュアカメラマン清待信一さんの展覧 入場料：無料 高宮駅コミュニティセンター運営委員会 ☎22-1963 (馬場方)
“親子作品展” -400年 たかみやでござる-	8月9日(金)～同13日(火) 8:30～17:30		内 容：高宮幼稚園の園児と保護者の作品展 入場料：無料 高宮駅コミュニティセンター運営委員会 ☎22-1963 (馬場方)
英語で絵本をたのしもう(3)	8月9日(金) 14:00～	市 立 図 書 館 ☎22-0649	内 容：英語と日本語で絵本のよみかきせをしたり、英語の歌、ゲームなどで楽しんだりします 「くらいくらいはなし」 「しろいうさぎとくろいうさぎ」 「ぐるんばのようちえん」 対 象：幼児～中学生 入場料：無料 出 演：ひこね国際交流会VOICE、ひこね児童図書研究グループ
絵本をたのしむ つ と い	8月10日(土) 14:00～		内 容：ブックトーク一本の紹介をしながら絵本を読みます 入場料：無料 出 演：ひこね児童図書研究グループ
水産試験場一般公開	8月10日(土) 10:00～16:00	水 産 試 験 場 (内蔵町)	内 容：施設の紹介、魚ふれあい体験、試食コーナー(ブルーギルの唐揚げなど)、ミニ水族館、人形劇(11:00開演) など 参加費：無料 水産試験場 ☎23-1611、FAX25-2461
彦 愛 犬 自 然 観 察 会	8月11日(日) 9:00～12:00	井 川 下 流 (彦根西岡部へ 8:30までに集合)	内 容：彦川下流の自然観察 対 象：子どもから大人まで 持ち物：筆記用具、ハイキングのできる服装 参加費：100円(傷害保険料) 野鳥の森ビクターセンター ☎48-0121
小江戸彦根の傳置市	8月17日(土)・18日(日) 10:00～17:00	彦 根 城 二 の 丸 駐 車 場	絵画・書・美術品をそろえた店が出店(約20店) 彦根観光協会 ☎23-0001
彦 根 朝 市	8月18日(日) 7:00～	い る は 地 駐 車 場	販売品：新鮮な季節の野菜、しじみ、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 図書館 ☎22-1411 (内線318)
夏休み子ども 標本なまえ講座	8月23日(金) 10:00～15:00	市 立 図 書 館	対象となる標本：植物、化石、昆虫など 参加費：無料 快速標本づくりをすすめる会事務局(図生活環境課内) ☎22-1411 (内線172)
子育て支援シンポジウム	8月24日(土) 13:30～16:00	ひこね市文化プラザ エ コ ー ホ ー ル	内 容：講演「いつからでもやり直せる子育て」 京都・8く相談室長 池添素(いけぞと)さん パネルディスカッション「子どもの育ちとどう育つのか」 定 員：300人(先着順) 参加費：無料 彦根市児童虐待防止ネットワーク事務局(図児童家庭課) ☎23-9690
「彦根市民支援愛大」 公 開 講 座	8月25日(日) 13:30～15:30	勤 労 福 祉 会 館(大東町) 4 階 大 ホ ー ル	テーマ：いきいき生きる 講 師：衛生総合人間研究所長 早川一光(はやかわいけあき)さん 参加費：無料 彦根市市民支援愛大大学運営委員会事務局(西介護福祉課) ☎23-9880
福祉の就職総合フェア 2002 in しが	8月30日(金) 12:00～16:30	大 津 プ リ ン ス ホ テ ル (大津市にある店)	対 象：福祉の職場に就職を希望する人(求職卒業予定の大学、短大、専門学校生を含む) 内 容：福祉のしごとガイダンス(12:00～)、個別職場説明コーナー(13:00～)、相談コーナー(13:30～) 参加費：無料 滋賀県社会福祉協議会 滋賀県福祉人材センター人材情報課 ☎077-567-3925、FAX077-567-3928

いきいき講演会

日 時 10月19日(土)
14:00～(13:00開場)
場 所 ひこね燦ぱれす(小泉町)
演 題 「夢はかならずかなう」
講 師 大相撲元小結 舞の海秀平さん(写真)
定 員 500人(先着順)
入場料 1,000円



8月1日(木) 発売開始

入場券取扱所 ひこね燦ぱれす、商工課(市役所3階) 支所・各出張所、ひこね市文化プラザ、勤労青少年ホーム、働く婦人の家、ピバシティ彦根とアル・プラザ彦根のくらしのサービスセンター
問い合わせ先 ひこね燦ぱれす ☎26-7272、FAX26-7377

原爆投下の日に 慰霊と平和の祈りを ささげましょう

広島市と長崎市での原爆死没者のめい福と世界の恒久平和を願い、それぞれの家庭や職場、地域で原爆が投下された時刻に黙とうをささげましょう。

原爆が投下された時刻

広島市 8月6日 午前8時15分
長崎市 8月9日 午前11時2分

彦根市は核兵器廃絶宣言都市です



健康管理だより

健康管理課
(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816
FAX24-5870

健康管理課の
マスコットキャラクター
「アムネちゃん」



らくらく禁煙相談

日時 8月12日(水) 9:00~11:30
場所 福祉保健センター
定員 6人(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)
内容
●呼気中の一酸化炭素濃度測定による肺の中の汚れ度をチェック
●検尿による尿中ニコチン濃度測定でニコチン依存度をチェック
●禁煙の疑問やノウハウ等についての個別相談(1人30分程度)

けんこう相談

●保健師による相談(9:30~11:00)
9月3日(火) 老人福祉センター
9月6日(金) 福祉保健センター
※痴呆相談(予約制)
9月10日(月) ハビネスひこね(9時~7時)
9月13日(木) 福祉保健センター
9月20日(木) 福祉保健センター
9月20日(金) 東山会館
9月24日(火) 広野会館
9月25日(水) 稲枝地区公民館
※上記の日程以外にも、健康管理課では電話での相談を随時行っています。
●栄養士による相談
☆治療中の病気のある人は、主治医の許可が必要です。
(9:00~11:50)(予約制)
9月9日(水) 福祉保健センター
9月27日(金) 福祉保健センター
●歯科衛生士による相談
(9:30~11:30)(予約制)
9月26日(木) 福祉保健センター

ハローベビー教室

●赤ちゃんサロン
日時 9月24日(木) 10:00~11:30
(受付は9:30~)
場所 福祉保健センター
対象 2・3か月児とその親
内容 子育てに関する情報交換や友達づくりをしましょう
持ち物 母子健康手帳

10か月に になりました

寺町智樹ちゃん
(正法寺町)

林 茄穂ちゃん
(野瀬町)

寺村夕貴ちゃん
(野田山町)

9月の乳幼児健康診査

健診名	実施日	対象	受付時間	
4か月児	10日(水) 17日(水)	平成14年5月生	13:00~14:00	
10か月児	11日(木) 18日(木)	平成13年11月1日~16日生 11月17日~30日生		
1歳6か月児	13日(土) 20日(土)	平成13年3月1日~16日生 3月17日~31日生		
2歳6か月児	12日(金) 19日(金)	平成12年3月1日~16日生 3月17日~31日生		
3歳6か月児	2日(水) 9日(水)	平成11年3月1日~15日生 3月16日~31日生		
4か月児	25日(水)	平成14年5月生 (主に亀山・稲枝地区の児)		13:30~14:00
10か月児	25日(水)	平成13年11月生 (主に亀山・稲枝地区の児)		13:30~14:00

場所 福祉保健センター

場所 南老人福祉センター(稲枝支所の北隣・田原町)

※4か月児健診以外、個人通知はありません。
※10か月児以上の健診は、「すくすく手帳」で健診内容・持ち物を確認してください。
※2歳6か月児健診には、歯ブラシとコップが必要です。
※3歳6か月児健診では、肌力検査、検尿があります。朝一番の尿をきれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

予防接種

☆平成14年度から、麻疹予防において、次のとおり病気が治ってから予防接種できるまでの期間が変更になりました。

① 2歳未満の子供にたいして
予防接種を受けられない期間
麻疹、風疹、水ぼうそう、おたふくかぜ

② 2歳以上の子供にたいして
予防接種を受けられない期間
麻疹、風疹、インフルエンザ、季節性インフル、その他ウイルス性の病気

※これらの期間が目安であり、これ以上の期間が長い場合、お子さんの健康状態によっては予防接種を受けられない場合があります。

ツベルクリン反応検査・BCG接種

対象
●平成14年5月出生児(対象児には、「説明書・予防票つづり」を郵送します。)
●判定日に4歳未満児で、生後1度もBCG接種を受けていない児

日程
ツベルクリン反応検査 9月4日(水) 48時間後
明定・BCG接種 9月6日(金)

受付時間 13:10~14:10
場所 福祉保健センター
(判定の結果、陰性の児には医師の診察後、BCG接種があります。)
※ツベルクリン反応検査・BCG接種の対象年齢は4歳未満となっていますが、できるだけ1歳までに受けるようにしてください。

すくすく相談

☆母子健康手帳をお持ちください。
●身体計測
日程・対象
9月5日(水) 4か月~1歳未満児
9月12日(水) 1歳以上の児
※図書館職員などによる絵本の読み聞かみなどもあります。
9月26日(水) 4か月未満児
※全乳幼児対象の個別相談も行います。
場所 福祉保健センター
時間 9:30~11:00
●身体計測・個別相談(9:30~11:00)
9月20日(木) 東山会館
9月24日(火) 広野会館
9月25日(水) 稲枝地区公民館

離乳中期相談

☆母子健康手帳をお持ちください。
日時 9月19日(木) 9:45~11:30
(受付は9:30~9:45)
場所 福祉保健センター
対象 6~8か月児とその保護者(集団指導)

子育て公開講座

第一回
日時 9月10日(水) 10:00~11:00
(受付は9:45~10:00)
場所 障害者福祉センター
内容 遊びのレパートリーを増やしましょう
講師 保育士
対象 2・3歳児とその保護者
定員 15組程度(申込者多数の場合は抽選)
※予約制です。9月2日(月)までに健康管理課☎24-0816へ申し込んでください。

市民健康診査

(基本健康診査・結核健康診査・肺がん検診)
内容 血圧測定、尿検査、血液検査、内科診察、胸部レントゲン検査など
対象
●基本健康診査 昭和7年(1932)4月2日~同59年(1984)4月1日現在15歳以上の人
●結核健康診査 4月1日現在15歳以上の人
●肺がん検診 受診当日40歳以上の人
※4月1日現在で70歳以上の方は、市内医療機関で受ける健診(8月20日(木)まで実施中)がありますが、胸部レントゲン検査はありませんので、この機会に受診してください。

実施日	場所	受付区分
8月22日(木)	高宮地域文化センター	午前・午後
8月23日(金)	高宮地域文化センター	午前・午後
8月29日(木)	東地区公民館	午後
8月27日(火)	東地区公民館	午前・午後
8月28日(水)	東地区公民館	午前・午後
8月30日(金)	福祉保健センター	午前
9月2日(日)	福祉保健センター	午前
9月3日(月)	福祉保健センター	午前・午後
9月4日(火)	福祉保健センター	午前
9月5日(水)	福祉保健センター	午後
9月9日(日)	福祉保健センター	午前

受付時間 午前……9:30~11:00
午後……13:00~14:30

※受診者は個人名簿に届きます。受診者が居ない場合は、直営会館へお越しください。
※血液検査がありますので、午前中に受けられる場合は朝食を、午後受けられる場合は朝食をとらずにお越しください。
※今年度から9年計画で、B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査を実施します。
●今年度の対象者
①4月1日現在で20歳、44歳、48歳、54歳、59歳、64歳、69歳の人
②40歳以上で、次のいずれかに当てはまる人
●肝臓病や肝臓がんといわれることのある人
●大きな手術を受けたり、発熱・発熱時に多量に出血したことのある人で、定期的に肝臓がん検査を受けていない人
※胸部レントゲン検査を除き、料金は(800円~2,800円)が必要です。お手持ちの保険証をご持参ください。
(おつりのないようご協力をお願いします。)
※受診者の氏名(10文字以内)をお持ちください。
※健康手帳のある人はお持ちください。

健康管理だより



お盆の歯科診療

月日	当番医	所在地	電話番号
8月14日(水)	管我 歯科医院	後三条町260-34	22-0973
8月15日(木)	池田 歯科医院	金沢町1063	43-2418
8月16日(金)	本池 歯科医院	犬上郡甲良町横間335	36-3744

※診療時間は、いずれも10:00~16:30です。

がん検診

☆事前に電話☎24-0816またはファックス☎24-6870で申し込みください。
☆市が実施する各がん検診の受診回数は、年間1人1回です。

一 胃がん・大腸がんセット
どちらか一方だけの検診も受けられます
日時(定員)・場所
9月3日(火) 9:00~11:00 (45人) 福祉保健センター
9月6日(金) 9:00~11:00 (45人) 福祉保健センター
対象 40歳以上の人(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)
検診料 胃がん検診……900円
大腸がん検診……500円
予約受付 8月1日(日)から
※胃がん検診は、胃・十二指腸の内視鏡検査、治療中の人は受診できません。
※大腸がん検診は、痔があり出血している人、生検中の人は受診できません。

二 子宮がん・乳がんセット
どちらか一方だけの検診も受けられます
日時(定員)・場所
9月12日(水) 13:30~14:30 (50人) 高宮地域文化センター
9月20日(木) 9:30~10:30 (50人) 福祉保健センター
9月24日(火) 13:30~14:30 (50人) 福祉保健センター
9月30日(日) 9:30~10:30 (50人) 福祉保健センター
対象 30歳以上の女性(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)
検診料 子宮がん検診……700円
乳がん検診……300円
予約受付 8月1日(日)から
※子宮がん検診は、生検中、生検の前2~3日は避けてください。
※乳がん検診は、生検中、生検の前1週間は避ける方が望ましい。(検診でわかりにくいことがあるため)
※子宮がん・乳がん検診は、市内の医療機関でも実施しています。検診料(子宮がん:1,400円、乳がん:800円)を持って、医療課健康課、内科医課、支所・各出張所へお越しください。



がん検診および市民健康診査について、次の人は検診料が無料になります。
(ア) (老人保健法) 医療受給者証のある人(免状期日にご注意ください) → 検診当日にお持ちください。
(イ) 生活保護法による被保護世帯の人 → 必ず事前に健康管理課に連絡してください。
(ウ) 市民税非課税世帯の人

食中毒を防ごう!

高温多湿の日本の夏は、食中毒菌にとって増殖するのに最も適した季節です。食中毒菌は、いたるところに存在しますが、その菌を「付けない」「増やさない」「殺菌する」ことが、食中毒を予防するための三大原則です。蒸し暑い夏、食生活には特に注意しましょう。

菌を付けないために 「洗う」
・調理の前には必ず手を洗いましょう。
・肉、魚、卵をさわったら必ず手を洗いましょう。

菌を増やさないために 「冷蔵庫で保管」
・新鮮な食材を購入し、すぐに冷蔵庫で保存しましょう。
・冷凍食品の解凍は冷蔵庫内か電子レンジで(家庭はだめ!)

殺菌するために 「加熱」
・食品の中心部までしっかりと加熱しましょう。
・汁物を再加熱するときは、必ず沸騰するまで!

県議補欠選挙の結果

中澤さん 当選

7月7日は滋賀県知事選挙および滋賀県議会議員彦根市選挙区の補欠選挙の投票日でした。

このうち、県議補欠選挙の投票率は38.08% (平成11年4月の県議選は55.15%) でした。即日開票の結果、中澤啓子さんが当選されました。

なお、中澤さんの任期は、平成15年4月29日までです。



中澤 啓子 (43)
芹橋一丁目
民主党 当選1回

滋賀県総合防災訓練

日時 9月1日(日) 午前7時～正午
(訓練会場により実施時間は異なります。)

訓練場所 湖東地域1市7町
(彦根市、愛東町、湖東町、秦荘町、愛知川町、
豊郷町、甲良町、多賀町)

問い合わせ先 市総務課
☎22-1411(内線444)
FAX22-1398

防災意識を高めましょう

「防災の日」である9月1日、災害時に迅速、的確に対応できる体制の確立と、住民の防災意識の高揚を目的とした滋賀県総合防災訓練が、彦根市を含めた湖東地域一帯で実施されます。市内では、7か所ですさまざまな訓練が行われる予定です。

「災害は、忘れたころにやってくる」と言われます。防災意識を高めるため、家族や地域の皆さんといっしょに見学ください。

会場ごとの主な訓練内容

荒神山公園一帯
水防訓練 林野火災防ぎょ訓練 生物化学テロ対応訓練 土砂災害救出

訓練など
鳥居本小学校 中央中学校 稲枝中学校
避難訓練、炊き出し訓練、火災防ぎょ訓練、初期消火訓練、救援物資搬送訓練、応急処置所設置訓練、応急処置訓練、仮設トイレ組立設置訓練、給水訓練、地震体験訓練、電話回線復旧訓練、郵便局臨時窓口設置訓練など

彦根港湾
水難救助訓練、救援物資搬送訓練
彦根市立病院(八坂町)
ヘリコプターによる緊急搬送訓練
旧彦根市立病院(本町一丁目)
中高層建築物火災防ぎょ訓練、応急処置所設置訓練、ライフライン施設復旧訓練

同じ時間帯に、他の7町においてもさまざま訓練が実施されます。



今月の納税

市県民税(第2期)

9月2日月までに納めましょう

人口と世帯数

平成14年7月1日現在

人口	108,849人	(+44)
男	53,452人	(+7)
女	55,397人	(+37)
世帯数	38,514世帯	(+38)

()内は前月との比較



長野さん(松原水泳場で)

表紙では、「住みたい 住み続けたいまち」彦根の表情を写真で紹介しています。写真をお持ちでない場合は、情報政策課広報係で撮影します。☎22-1411(内線431)へ気軽に連絡してください。

表紙のことは

長野義男さん(小泉町)

湖岸道路から近江高校の第2グラウンドへ至る道沿いに、今年もたくさんコスモスが咲きました。

松原の農家の皆さんが種をまいてくれたそうです。近くで開催される「鳥人間コンテスト」や、「うまいもん市場」を訪れる人に楽しんでもらおうと、夏に咲く特別な品種を選んだとのこと。

南に彦根城、東に佐和山、西にびわ湖を背景に、1.6ヘクタール、16万本のコスモスを見渡すと、ほんとうに清々しい気分になります。

私は近くで飲食店を経営していますが、店のお客さんの話題になることもしばしばです。通勤の途中で目にする人も多いのではないのでしょうか。私の好きなこの場所を、もっと多くの人に親しんでもらいたいと思います。